出前講座　区分：砂防　講座名：砂防事業の概要

岩手河川国道事務所
流域治水課

「岩手山の火山活動について」

開催概要

- 開催日時　令和7年10月8日（水）13:30～14:30
- 開催場所　岩手県立平舘高等学校体育館
- 参 加 者　岩手県立平舘高等学校　生徒77名
- 講座目的　避難訓練の一環

実施内容

今回の出前講座は、岩手県立平舘高等学校で、「岩手山の火山活動について」と題して行いました。平舘高校では、当日、火山噴火を想定した避難訓練を行っており、本出前講座もその訓練の一環となります。

まず導入として、平舘高校の近隣においても指定されている土砂災害警戒区域の概要や、土石流などの土砂災害の種類について説明を行いました。次に身近にある岩手山を例に火山活動と噴火の違いや、過去の主な岩手山の火山活動、火山活動や噴火によって生じる事象や災害について説明し、そういった火山災害への備えとなる「岩手山火山防災マップ」を紹介し、平舘高校やその周辺で発生しうる火山災害について説明を行いました。最後に火山災害や洪水氾濫によって生じる土石流対策として岩手河川国道事務所が行っている砂防事業の目的やその効果について過去の土石流動画や写真を交えて説明をし、砂防事業への理解を促すとともに、想定を超える災害はいつでも起こりうることから命を守る避難行動の重要性を説きました。

受講した生徒の皆さんからは「火山が噴火した際に元通りの生活に戻るにはどれくらいかかるか」「火山灰が降ってきたときに身を守る方法はあるか」等の質問があり、岩手山が噴火した際の備えについて自分事として取らえられていることが実感できました。平舘高校の皆さん、ありがとうございました。

実施状況



講義実施の様子



会場の様子